



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.4 1

令和2年10月30日

文責：校長 伊藤 孝行

持久走記録会が終了しました。

27日(火)～29日(木)の3日間にわたり校内持久走記録会を行い大きな成果を収めました。



子どもたちの走る姿を見ていて感じたことは、順位よりも自分の記録の更新を目指して頑張っている子どもが多いということでした。

また、多くの保護者の皆様に応援のためご来校いただき、子どもたちの力になる応援をいただきありがとうございました。

来週は11月(霜月)に入ります。

11月の季語には立冬や初冬、初霜、時雨など、聞いているだけでも寒さを感じるものが多くあります。



この時期、特に朝晩は寒さを強く感じます。手袋やマフラーがあるだけでも暖かく過ごすことができます。そろそろ冬用品の準備をお願いします。

11月から清掃の仕方がかわります。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、清掃の仕方が以下のように変わりました。

- ① 密状態を避けるため、4・5・6年生で分担して全校の清掃を行う。
- ② 雑巾を使う拭き掃除は行わず、モップとほうきを使い掃き掃除を中心に行う。
- ③ トイレと水道は業者さんをお願いします。

子どもたちの清掃に関する基準が変更されたことに伴い、11月からの清掃は以下のように実施いたします。

- ① 1年生～6年生まで全員で清掃を行う。
 - ※ 縦割り清掃ではなく学級清掃で行う。
 - ※ 全校一斉清掃ではなく、授業が終わった学年から清掃を始める。
- ② 雑巾による拭き掃除を再開する。

特別支援教育について考える

前は、氷山モデルを示して、子どもの目に見える行動には「不安や戸惑い、恐れ」などのマイナスの感情があるということをお伝えしました。

今回は、特別支援学級についてお伝えしたいと思います。本校には2つの特別支援学級があり、少人数の中で子どもたちは個に応じた指導を受けのびのびと学校生活を送っています。

特別支援学級の子どもたちは、どのような学校生活を送っているかその一部を紹介します。

① 交流学习

支援学級の子どもたちは、一日中自分の学級で過ごすのではなく、「交流学习」で該当学年の学級に行って学習する時間があります。

「交流学习」は、生活科、音楽、体育、図工、社会、理科などで行われ、子どもによってはもっと多くの教科を交流学习で学んでいます。

② 自立活動

「自立活動」という、その子の自立を促し、集団での活動がスムーズにできるための専門の学習をする時間もあります。

③ 措置替え(クラス替え)

子どもの成長に応じ、普通学級で学習する「措置替え」という制度もあります。支援学級に入級したら卒業まで変わらないということではありません。

【特別支援教育の相談窓口】

大内恵美先生が、本校の特別支援教育コーディネーターです。相談や問い合わせがありました、大内恵美先生までお願いします。